

要請番号 (JL63624A08)

募集終了



| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|------|--------------|------|------|----|------|-----------------------|
| ルワンダ | A204 防災・災害対策 | | 個別 | 新規 | 2年 | ・2024/3・2025/1・2025/2 |

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

地方自治省

2) 配属機関名 (日本語)

カロンギ郡庁

3) 任地 (西部県カロンギ郡) JICA事務所の所在地 (キガリ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約 4.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

西部県に位置するカロンギ郡庁は、農業・保健・社会開発等、計7つの部局を有し、地方行政機関として、地域住民へ様々なサポートを提供している。郡の人口は約37万人で、郡は13のセクターに分けられている。ルワンダで有名な観光地であるキブ湖に隣接し、多くのリゾート施設やホテルを有しており、観光事業は重要な収入源である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

カロンギ郡は元々、土地の地盤の質が強固でなく、雨期に大雨が続くと地盤が水を吸い、土砂崩れや地滑り等が起こりやすい地域であり、2023年5月の雨期には連日の大雨から死者を出す規模の洪水も発生した。他方で、ルワンダにはまだ「防災」の概念や具体的な手法が浸透しておらず、郡には1名、災害管理担当官が配置されているのみで、災害発生後に必要な対応するのが常である。昨年の洪水被害を受け、郡でも防災や災害管理についての関心が高まり、「防災」の基本的な考えや手法を指導し、地域での取り組みにつなげる人材が要請された。ゼロから「防災」の取り組みを作り上げていくことから、チャレンジ精神に溢れた人材が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 「防災」の概念や日本で実際に行われている日常レベルの防災活動(災害時に身を守るための対応、避難訓練や緊急連絡網、非常持ち出し袋準備や応急措置手法等)について、郡の災害管理担当官に知識や事例を共有する。
- 郡の災害管理担当と協力し、どのような防災対策がカロンギ郡にとって有効で実施可能か、検討し、地域に導入する方法を考え、パイロットとして実施する。
- 地滑りや洪水に備えた既存のハザードマップを、実際の被害経験等を観光に、郡の職員や地域の人々と協力し、改訂する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子、プリンター

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

郡庁長 女性 40代

災害管理担当官 男性1名(30代)、郡庁職員70名

活動対象者: 上記の同僚および地域の住民

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： (大卒) 備考：査証取得に必要なため

[性別]： () 備考：

[経験]： (実務経験) 2年以上 備考：公務員として活動するため

[汎用経験]：

- ・地域社会を対象とする活動の経験

[参考情報]：

- ・防災や災害管理への関心・基本的知識は必須
- ・防災や災害関連業務の経験があると尚良い

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (サバナ気候) 気温： (13~30℃位)

[電気]： (不安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水道]： (不安定)

【特記事項】

- ・「ハザードマップ」作成に興味、関心があると尚良い。
- ・実際には現地語の使用も多いことから、現地語であるキニアルワンダ語の語学研修を赴任後に行う。